

光貞まち協だより



第10号
 令和元年6月15日発行
 光貞まちづくり協議会（光貞市民センター）
 八幡西区浅川学園台2-23-2
 TEL 692-9469 FAX 692-9473
 発行責任者 会長 篠原廣一郎

令和元年度 光貞校区行事予定

期日	光貞まちづくり協議会	光貞校区社会福祉協議会	光貞校区体育委員会	光貞校区青少年育成会	光貞市民防災会
年間	環境版地域活性事業(古紙回収)	訪問見守り活動			
	家庭廃油回収事業	ふれあいネット連絡調整会議	スポーツ推進委員定例会(毎月1回)	八幡西区青少年育成会協議会総会役員・委員会(年10回)	地域安全パトロール
	生活安全パトロール(自治区会単位)	ふれあい昼食交流会	スポーツ推進委員研修会		
	ふれあい昼食交流会	健康づくり事業会議			
	まちづくり協議会理事会	サロン活動			
	産医大前交番連絡会議				
4月	センター職員任用式	ふれあい昼食交流会			
5月	総会(17日)	総会(17日)	総会(10日)	総会(24日)	
	介護予防講座(5月,6月)	ふれあい昼食交流会 介護予防体操教室		非行防止等講演会(24日)	総会(17日)
6月	クラブ協議会親睦バスハイク	ふれあい昼食交流会	ファミリーバドミントン大会	八幡西区青少年育成会協議会総会	
	花いっぱい運動(光貞小と花植え(1回目))	介護予防教室 校区社会福祉協議会会長会議	ディスコン大会		
7月	夜間一斉パトロール	ふれあい昼食交流会	みつさだキッズサマーフェスタ	夜間パトロール	夜間防犯パトロール
	みつさだキッズサマーフェスタ			みつさだキッズサマーフェスタ	
	ニューススポーツ大会				
8月				夜間非行防止パトロール	八幡西区 防災リーダー研修会
9月	ドッチビー大会(青少年育成)	ふれあい昼食交流会	ディスコン大会(西区)	全市一斉非行防止夜間パトロール	市民一斉防犯 夜間パトロール
	ウォーキング大会(年2回)	健康づくりウォーキング大会	ドッチビー大会(西区)	光貞校区ドッチビー大会	
10月	センター文化祭(19,20日) (作品展示・バザー・芸能発表)	ふれあい昼食交流会	市民体育祭ディスコン大会	1万人の防犯パトロール	防火・防災講座 夜間防犯パトロール
	一万人防犯パトロール				
11月	ひびきの・みつさだ気ままに音楽会	ふれあい昼食交流会 歳末年賀状依頼(浅川中・光貞小)	グランドゴルフ大会		
12月	三世代ふれあい餅つき大会	年長者年賀状送付		三世代ふれあい餅つき大会 光貞校区青少年育成キャンペーン	歳末防火・防犯 夜間パトロール
	光貞小と花植え(2回目)	ものわずれ予防講座 ふれあい昼食交流会			
1月	クラブ協議会ワンコインパーティー		光貞校区ニューススポーツ大会	光貞校区ニューススポーツ大会	
2月	光貞わくわく運動会	ふれあい昼食交流会	光貞わくわく運動会	光貞わくわく運動会	八幡西区 市民防災会会長会
3月	地域総括補助金申請説明会	健康づくりウォーキング大会			普通救急救命講座
		ふれあい昼食交流会			

ごあいさつ

光貞まちづくり協議会会長 篠原廣一郎

「初春の令月にして、気淑く風和ぐ」(万葉集・梅花の歌三十二首序文抜粋)5月1日、元号が平成から令和に改元され新しい時代が始まりました。光貞市民センターも4月1日付で福澤左智子新館長が着任し、光貞校区は二重の意味でめでたい令和元年でございます。

福澤館長は市民センター館長としての勤務は当センターが初めてですが、これまで他市民センターで職員としての勤務や八幡西区役所コミュニティ支援課社会教育主事補として区内市民センターの生涯学習担当の実績が有ります。一日も早く光貞校区の空気に溶け込み水に馴染んでいただきたいと思います。

さて、ここ最近全国的に保育園児など歩行者が巻き込まれる、大変悲惨な交通事故が数多く報道されています。なかでも大津市で散歩中の保育園児が交差点の一番安全と思われる場所で信号待ちをしていて、前方不注意の右折車と直進車の衝突事故に巻き込まれ、園児二人が死亡し、一人が重体となった事故はその最たるものです。

光貞まちづくり協議会は三か月に一回開催される産業医大前交番連絡協議会に出席して、防犯、交通安全など校区の様々な問題をこの会議で提起してその解決を図っています。交通問題で例を挙げれば、国道199号線の力丸交差点です。若松と折尾方面の信号機が直進・左折と右折に完全に分離され、無理をせずに安全に右折できるようになりました。また浅川学園台浅川中学校東交差点でも歩車分離信号機が設置され、児童・学生など歩行者の横断がより安全になりました。一部で朝夕の時間帯は渋滞がひどくなったとの声を聴きますが少しばかりの時間短縮と歩行者の安全のどちらかを優先するかということです。今後、車の性能は益々良くなります。高齢者による交通事故対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術を活用した運転支援機能を備えた[サポカー][サポカーS]の普及が期待されます。しかし、車は走る凶器であることに変わりはありません。皆さんくれぐれも車の運転には気をつけましょう。また、高齢ドライバーによる交通事故が社会問題になっています。運転免許証の自主返納制度もあります。心当たりの方はご家族とよく話し合いましょう。

結びに、光貞校区のまちづくりを進めていく上で、まちづくり協議会と市民センターは車の両輪です。お互いに一致協力「報・連・相」を密にして頑張りたいと考えています。皆様のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。